

# ヤオコーのサステイナビリティ経営

ヤオコーグループは地域に根差す食品スーパーとして、経営を通して健康になることを提案し、健やかで元気な人を増やし、地域社会の健康増進に貢献します。また地域のライフラインであるとともに、サプライチェーン全体で環境負荷を軽減することで地球環境問題に真摯に取り組み、地域環境を守り、「ヤオコーがあってよかった」と思っていただけるサステイナブルな経営を目指します。

**ヤオコーグループ行動憲章**

**企業としてのお約束**

わたくしたちは、お客さまに喜んでいただけるヤオコーならではの価値ある商品やサービスを提供し、広く社会のルールや社会倫理を守り、企業としての社会的責任をしっかりと果たしていきます。

**お客さまへのお約束**

わたくしたちは、お客さまの立場に立ち、常に誠実な行動、言動、態度でお客さまに接し、お客さまに喜んでいただける価値ある商品と、サービスを提供いたします。

**取引先さまへのお約束**

わたくしたちは、お取引先さまに企業理念や経営方針をお伝えし、理解と協力をお願いします。取引にあたっては、公正な取引を推進いたします。

**株主へのお約束**

わたくしたちは、企業としての価値を継続的に高め、透明性のある経営を目指します。

**従業員へのお約束**

わたくしたちは、ヤオコーグループに関わる、すべての人々の人権と個人の尊厳を尊重し、心身のゆとり、豊かさを実現できるよう努め、一人ひとりの能力を十分に延ばすことができ、社員同士が尊重しあう風通しのよい企業風土を守ります。

**地域社会へのお約束**

わたくしたちは、自然との調和を図ることにより、豊かで健康的な社会環境づくりに貢献するとともに、地域社会との連携と協調を図り、良好な関係を維持することで地域社会の一員としての責任を果たします。

## S 社会

### 地域社会

#### ヤオコーファーム (G-GAP認定取得)

ヤオコーファームは、農業従事者の高齢化や減少の状況下、安全・安心な野菜を提供し、地域のお客さまの健康的な食生活に貢献することを事業目的としています。狭山物流センターに近い圃場から、新鮮な状態で店舗へ配送し、お客さまに高い支持を得ています。また、2019年7月にG-GAPの認定を取得しました。今後はG-GAP普及促進に取り組み、安全で持続可能な農業を実践し、地域経済、信頼の向上に努めます。



#### 埼玉発世界行き 「ヤオコー奨学金」

今年度、埼玉県と埼玉県国際交流協会が運営する「埼玉発世界行き」冠奨学金に寄附しました。「ヤオコー奨学金」は、将来地域で活躍する強い意欲を持った学生を支援することを目的に、1か月以上の留学等の海外体験活動をする方に、給付型の奨学金を支給します。



●クッキングサポート (P.20商品販売戦略参照)

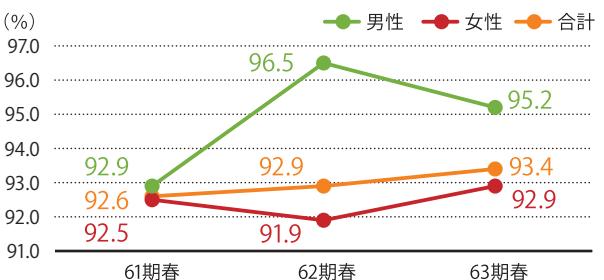
## 従業員

### 健康経営の実践

- 健康経営優良法人2019(ホワイト500)認定
- 当社は、2019年度健康経営優良法人(ホワイト500)に認定されました。数年来、全社を挙げて健康増進に取り組み、健康診断受診率の向上などの取組みが評価され、認定されたものです。社員が健康であることが当社の持続的な発展のための重要な要素の一つと考えています。



### 春の健康診断受診率



#### ●ヤオコ一体操

店舗社員の業務上の動作の身体への負荷を独自に分析し、疲労や運動不足の解消のため考案されたヤオコーオリジナルの体操です。主にストレッチの運動を取り入れて、簡単で手軽に何処でも実施できるもので、毎朝朝礼時などに実施しています。



#### ●ヤオコー運動会(スポーツと音楽の祭典)

毎年、全社員が参加する大運動会を開催しています。上司や同僚と一緒に汗を流すことで、コミュニケーションを円滑にしたり、身体を動かし自らの健康を改めて意識する機会となっています。



#### ●保健師の配置

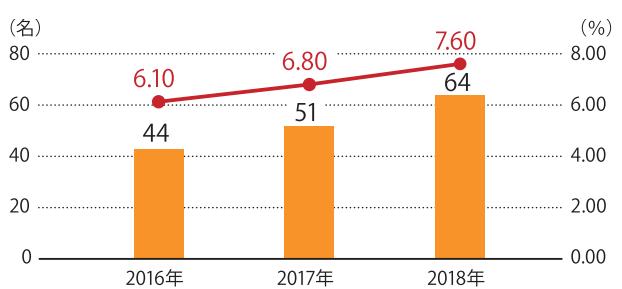
社員の健康増進のため、専任の保健師を配置しています。健康増進に関する情報発信や、健康診断結果を軽視せず、重篤な状況になる前に病院にかかるようにカウンセリングなどに努めています。

### ダイバーシティ

- 女性活躍推進

多様な個性や価値観を活かし活躍できる企業づくりのため、ダイバーシティを推進しています。なかでも、経営に参加する女性管理職を増やすため、両立支援に向けた制度構築、育児勤務や育児休暇中の女性社員の情報交換の場「働くママの輪」の開催、副店長候補者研修などを継続して行っています。2016年から5年間で女性管理職を30名増加させるという女性活躍推進法に基づく行動計画を公表しており、初年度女性管理職44名から2019年3月末には64名まで着実に増加しています。

#### 女性管理職の人数と管理職に占める女性の割合推移



#### ●ヤオコー川越保育園 (川越市認可型事業所内保育所)

仕事と育児の両立支援の取組みとして、2019年4月、ヤオコー川越保育園をサポートセンター1階に開設しました。この施設は、川越市認可型事業所内保育所で、定員20名となっています。安心して働ける環境づくりであるとともに、一定枠については、地域の児童も受け入れ、待機児童解消を通して地域への貢献を目的としています。



#### ●外国人の登用

現在、約450名の外国人の方々が店舗などで仕事に従事しています。また、2015年より外国人技能実習生を受け入れており、約180名の方々が勤務しています。



スリランカ実習生

## E 環境

### 廃棄物削減への取組み

#### プラスチックごみ削減(マイバック運動)

プラスチックごみ削減の取組みとして、「マイバック運動」を全店で実施しています。2019年4月現在のレジ袋辞退率は、38.4% (161店舗実施)です。レジ袋を辞退されたお客様に対し、1回のお買い物につき2円引きさせていただく取組みを同時に実施しております。

#### リサイクルの取組み

店頭にリサイクルボックスを設置し、お客様の協力を仰ぎ、紙パック、アルミ・スチール缶、食品トレー、ペットボトル等の分別回収でリサイクルの取組みを実施しています。また、生ゴミを分別回収し、一部を約3ヶ月かけて堆肥にリサイクルして、有機栽培に取り組む農場の野菜栽培に使用しています。また、容器についても、一部のプラスチック容器でペットボトルをリサイクルしたものを使用するなど環境にやさしい取組みを進めています。

#### 食品ロス削減の取組み

食品ロス(まだ食べられる食品の廃棄)を発生させないよう、店舗での販売計画、適正な発注、値下げによる売切りを徹底しています。特にキワと呼ばれる時期には、予約販売や小量目の商品開発、販売計画の調整などを通じて、食品ロスの削減を実施しています。また、2019年4月からは、米を除くドライ食品の納品期限を1/3ルールから1/2ルールへ変更し、サプライチェーン全体で食品ロス削減に取り組んでいます。



リサイクルプラスチック

### 省エネルギーの取組み

#### 節電の取組み

節電の取組みとして、店舗内の基本照明のLED化、デマンドモニター設置による消費電力の削減をしています。また、冷凍食品売場へのリーチインケース導入などを進め、省エネ、CO<sub>2</sub>削減に努めています。

#### 再生エネルギーの取組み

クリーンエネルギーの促進策として、太陽光発電システムなど再生エネルギーの取組みをすすめており、現在30数店舗の導入となっております。



### 環境関連データ

	2017/3	2018/3	2019/3
電気使用量(千kWh)	241,775	283,323	-
水道使用量(千m <sup>3</sup> )	1,550	1,614	1,594
トラック走行距離(千km)	21,550	23,199	23,845
物流燃料使用量(L)	4,037,099	4,335,886	4,448,912
燃費効率(Km/L)	5.3	5.4	5.36
総CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )※物流・社有車・店舗	127,539	142,671	-
廃棄物	食品残渣(t) 生ゴミ・魚あら・廢油	6,504	6,828
リサイクル率(%)	40.2%	40.9%	-
レジ袋辞退率	37.1%	36.9%	37.2%

## G ガバナンス

### 「社外取締役から見たヤオコーのガバナンス」

4つのガバナンス発揮の機会を活かし、客観的視点で企業価値向上に貢献します。

株式会社ヤオコーが社外取締役を導入して4期が経ちました。創業家の明確なビジョン、そしてリーダーシップと倫理観のバランスの良さを土台とする社内取締役会チームによる経営は、私たち社外取締役が参画する以前から、着実に企業価値の向上を牽引してきました。然しながら、市場環境が激しく変化し、また株主に限らず、消費者や働き手も含む様々なステークホルダーの価値観が多様化する今、新しい視点からその経営を診断評価し、物申す役割としての社外取締役導入です。

ヤオコーがガバナンスを実施する場は、取締役会、その後に開催されるランチミーティング、年に一度行われる役員合宿、そして重要課題の個別会議と、4つあります。取締役会では予算・決算や、新規出店及び改装などの店舗物件が審議の中心となります。事前に時間をかけて検討されている議題が多い為、対立化するような議論になることはまずありませんが、例えば、買収や提携、大きな投資等に関わる案件の際には、社外取締役の立場や経験から率直な意見が出され、経営判断に大きな影響を与えています。ランチミーティングでは、社内取締役の担当分野を中心とした中期的な計画や現状の課題など、一つのテーマを掘り下げて共有しますが、ここで社外取締役は更に積極的に専門性を活かした質問や意見を提示し、活発に意

見が交換されます。年に一度の役員合宿では、3カ年計画に基づき中長期的な経営について、執行役員も交えて深く考察、論議をします。毎年、社内役員と社外役員の価値観の違いが明確に表面化し、非常に率直な議論となるので、コーポレートガバナンス上有効な場となっていると考えています。個別会議では、重要課題について社外取締役がその専門的な知識や経験を社内に共有することで、企業価値の向上に貢献しています。

現在ヤオコーではこの様な4つの場を活用しながら、今まで着実にヤオコーを導いてきた信条や仕組みを、改めて客観的な目で見直した経営を実践しています。私自身は、女性であり、また外資系企業の出身ですので、取締役会の多様性という他の社外取締役とは異なる役割も期待されると認識しています。その期待に応え、様々なステークホルダーの皆様に貢献できる様、更に身を引き締めて務めていきたいと思っています。



社外取締役  
矢野 麻子

### ガバナンス・社会関連データ

	2017/3	2018/3	2019/3
社内取締役数(内女性)	9(0)	9(0)	9(0)
社外取締役数(内女性)	3(1)	3(1)	3(1)
従業員数			
男性	2,432	2,584	2,695
女性	488	549	606
合計	2,920	3,133	3,301
PHA社員(期中平均8H換算)	10,354	10,690	10,899
管理職男女比			
男性比率	93.9%	93.2%	92.4%
女性比率	6.1%	6.8%	7.6%
平均年齢(歳)	38.2	38.4	38.6
平均勤続年数	10.2	10.3	10.5
障害者雇用率 ※PHA社員含む	2.42%	2.34%	2.46%
育児休暇取得者数 ※PHA社員含む	86	70	90
有給休暇取得率	28.2%	20.0%	18.1%
労働災害発生率(年千人率)	3.4	3.2	3.1
平均年間給与(千円)	5,948	6,015	5,858
労働分配率	48.3%	48.7%	48.1%
従業員満足度 ※主任・担当社員・PH社員の働き甲斐スコア/5点満点	3.56	3.45	3.43



## 会社経営の基本は経営理念・社是で謳う「明朗さ」 嘘やごまかしのない正直な商売・透明で健全な経営を第一義としています

ヤオコーグループは、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、お客さま、株主、お取引先様、地域社会、従業員等のステークホルダーとの関係を尊重し、各種法令、ルール、社会規範を遵守し、社会的責任を果たながら、透明でかつ公正な経営体制を確立することをコーポレート・ガバナンスの基本としています。

最高意思決定機関である取締役会は、取締役12名で構成しており、経営に関する重要事項を決定するとともに、業務の執行状況を逐次監督しています。取締役

のうち3名の社外取締役は、経営陣から独立した立場で経営を監督し、自らの知見や外部の視点を適切に反映させる役割を担っています。また、社外取締役に対するサポートとして、取締役会後毎回ミーティングを開催し、情報交換によって、業績・経営課題等の情報共有を図っております。

監査役会は、4名の監査役で構成され、うち3名が社外監査役です。監査役は取締役会に出席し、取締役の職務執行の監査を行い、各専門分野からの助言や情報提供を行っております。

※詳しくは、コーポレートガバナンスに関する基本方針、  
コーポレートガバナンス報告書参照（ヤオコーHP/会社概要）

### 役員紹介

後列左より

**戸川 晋一**  
取締役  
(情報システム部長 (デリカ事業部長)  
兼 ロジスティクス推進部長)

**石塚 孝則**  
取締役  
(営業企画部長  
兼 商品戦略部長)

**小澤 三夫**  
取締役

**上池 昌伸**  
常務取締役  
(経営管理本部長  
兼 人事総務本部長  
兼 開発統括部長)

**八木橋 博亮**  
取締役  
(開発本部長  
兼 開発本部管掌)

**若林 孝雄**  
監査役 (常勤)  
(監査役 (社外))

**深澤 邦光**  
監査役 (社外)  
(監査役 (社外))

**江崎 覚夫**  
監査役 (社外)  
(監査役 (社外))

**佐藤 幸夫**  
監査役 (社外)

前列左より

**矢野 麻子**  
取締役 (社外)

**新井 紀明**  
常務取締役  
(営業統括副本部長  
兼 営業統括室長)

**小林 正雄**  
代表取締役副社長  
(営業統括本部長)

**川野 幸夫**  
代表取締役会長  
(川野 澄人 代表取締役社長)

**黒川 重幸**  
取締役 (社外)  
(酒巻 久 取締役 (社外))